

8月 ベビーセンターだより

ひとこと

今号は、子どもたちの成長が著しい夏の日々の活動についての情報です。4月から4ヶ月が経過し、園での様子に馴染んできたこのころから、子どもたちは自我の目覚めが顕著になってきます。

先生との関わりでも、この先生はこんな感じかな？と・・・もうこれ以上言うことを聞かなければ叱られるが、ここまでなら許してくれる等々。保育士の許容範囲も子どもたちなりに認識します。

遊びも夏ならではのプール遊びやスイカ割りなどの屋外遊びを中心に活動し、着々と大きく成長を見せてくれます。

秋風が吹くころには、たくましく成長した子どもたちが立派に運動会の発表を行ってくれることを楽しみに暑い暑い夏を乗り切りましょう！！

園長 川上 明



行事予定

13日(火)～15日(木) 夏休み

お楽しみ保育(予定)



いわもと きっぺい



みはら きせき



さかえいわ しょうま



うおたに ひなの



ほりえ ゆうま

おたんじょうび
おめでとう



しまもと ゆづき



すみがま たつのすけ



ほりえ あすか



いのうえ ゆめ

とびひ

原因

虫刺されや湿しんをかきむしったあとに黄色ブドウ球菌が感染して起こる。症状がどんどん広がっていくことからこの名称と呼ばれる。皮膚が弱いとかかりやすい。

症状

皮膚に水ぶくれができ、破けて赤くむけたような状態になる。発熱することもある。

対応

主な治療法は抗生物質の使用だが、衣服を清潔に保つこともたいせつ。患部をガーゼなどで覆って登園するように。また、患部がじくじくしているときは症状が悪化しやすいので、プールは避ける。シャワーを浴びる程度ならOK。